

令和 7 年度全国高等学校総合体育大会水泳競技大会
第 93 回日本高等学校選手権水泳競技大会
競泳競技 実施要項

主 催 (公財)全国高等学校体育連盟 (公財)日本水泳連盟
 広島県 広島県教育委員会 広島市 広島市教育委員会

共 催 読売新聞社

後 援 スポーツ庁 (公財)日本スポーツ協会 NHK
 (公財)広島県スポーツ協会 (公財)広島市スポーツ協会

主 管 (公財)全国高等学校体育連盟水泳専門部
 広島県高等学校体育連盟 (一財)広島県水泳連盟

特別協賛 大塚製薬

協 賛 J T B マイナビ K D D I ニューバランスジャパン カンコー学生服

公式計時 S E I K O

1 期 日

(1) 開 会 式 令和 7 年 8 月 17 日(日) 9 時 30 分～

(2) 競 技 令和 7 年 8 月 17 日(日)～20 日(水) 4 日間

(3) 閉 会 式 令和 7 年 8 月 20 日(水) 15 時 50 分～(予定)

2 会 場

(1) 開 会 式 ひろしんビッグウェーブ (広島市総合屋内プール)
 〒732-0068 広島市東区牛田新町一丁目 8 番 3 号
 TEL 082-222-1860

(2) 競 技 同 上

(3) 閉 会 式 同 上

3 競技種目

種 目	男 子	女 子
自 由 形	50m 100m 200m 400m 1500m	50m 100m 200m 400m 800m
背 泳 ぎ	100m 200m	100m 200m
平 泳 ぎ	100m 200m	100m 200m
バ タ フ ラ イ	100m 200m	100m 200m

個人メドレー	200m 400m	200m 400m
フリーリレー	4×100m 4×200m	4×100m 4×200m
メドレーリレー	4×100m	4×100m

4 競技日程

公式練習日 8月16日(土)

詳細は「16 公式練習の日程及び会場」参照

第1日 8月17日(日)

1	女子	400m	自由形	予選	9	女子	200m	個人メドレー	B決勝
2	男子	400m	自由形	予選	10	男子	200m	個人メドレー	B決勝
3	女子	200m	個人メドレー	予選	11	女子	200m	平泳ぎ	B決勝
4	男子	200m	個人メドレー	予選	12	男子	200m	平泳ぎ	B決勝
5	女子	200m	平泳ぎ	予選	13	女子	400m	自由形	決勝
6	男子	200m	平泳ぎ	予選	14	男子	400m	自由形	決勝
7	女子	4×100m	フリーリレー	予選	15	女子	200m	個人メドレー	決勝
8	男子	4×100m	フリーリレー	予選	16	男子	200m	個人メドレー	決勝
					17	女子	200m	平泳ぎ	決勝
					18	男子	200m	平泳ぎ	決勝
					19	女子	4×100m	フリーリレー	決勝
					20	男子	4×100m	フリーリレー	決勝

第2日 8月18日(月)

21	女子	50m	自由形	予選	31	女子	50m	自由形	B決勝
22	男子	50m	自由形	予選	32	男子	50m	自由形	B決勝
23	女子	200m	バタフライ	予選	33	女子	200m	バタフライ	B決勝
24	男子	200m	バタフライ	予選	34	男子	200m	バタフライ	B決勝
25	女子	200m	自由形	予選	35	女子	200m	自由形	B決勝
26	男子	200m	自由形	予選	36	男子	200m	自由形	B決勝
27	女子	100m	背泳ぎ	予選	37	女子	100m	背泳ぎ	B決勝
28	男子	100m	背泳ぎ	予選	38	男子	100m	背泳ぎ	B決勝
29	女子	800m	自由形	予選	39	女子	50m	自由形	決勝
30	男子	1500m	自由形	予選	40	男子	50m	自由形	決勝
					41	女子	200m	バタフライ	決勝
					42	男子	200m	バタフライ	決勝
					43	女子	200m	自由形	決勝
					44	男子	200m	自由形	決勝
					45	女子	100m	背泳ぎ	決勝
					46	男子	100m	背泳ぎ	決勝

第3日 8月19日(火)

47	女子	200m	背泳ぎ	予選	55	女子	200m	背泳ぎ	B決勝
48	男子	200m	背泳ぎ	予選	56	男子	200m	背泳ぎ	B決勝
49	女子	100m	バタフライ	予選	57	女子	100m	バタフライ	B決勝
50	男子	100m	バタフライ	予選	58	男子	100m	バタフライ	B決勝
51	女子	100m	平泳ぎ	予選	59	女子	100m	平泳ぎ	B決勝
52	男子	100m	平泳ぎ	予選	60	男子	100m	平泳ぎ	B決勝
53	女子	4×200m	フリーリレー	予選	61	女子	800m	自由形	決勝
54	男子	4×200m	フリーリレー	予選	62	男子	1500m	自由形	決勝
					63	女子	200m	背泳ぎ	決勝
					64	男子	200m	背泳ぎ	決勝
					65	女子	100m	バタフライ	決勝
					66	男子	100m	バタフライ	決勝
					67	女子	100m	平泳ぎ	決勝
					68	男子	100m	平泳ぎ	決勝
					69	女子	4×200m	フリーリレー	決勝
					70	男子	4×200m	フリーリレー	決勝

第4日 8月20日(水)

71	女子	100m	自由形	予選	77	女子	100m	自由形	B決勝
72	男子	100m	自由形	予選	78	男子	100m	自由形	B決勝
73	女子	400m	個人メドレー	予選	79	女子	100m	自由形	決勝
74	男子	400m	個人メドレー	予選	80	男子	100m	自由形	決勝
75	女子	4×100m	メドレーリレー	予選	81	女子	400m	個人メドレー	決勝
76	男子	4×100m	メドレーリレー	予選	82	男子	400m	個人メドレー	決勝
					83	女子	4×100m	メドレーリレー	決勝
					84	男子	4×100m	メドレーリレー	決勝

※リレー種目の決勝の前に、表彰式終了後 15 分程度の休憩を入れる。

5 競技規則

2025 年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則による。

6 競技方法

(1) 学校対抗とし、選手権獲得校の決定方法は、以下による。

個人種目は1位16点、2位15点・・・16位1点とし、リレー種目は1位32点、2位30点・・・16位2点とする。同着の場合は、次の順位を欠位とし、得点は欠位の得点を加え等分した得点をそれぞれに与える。B決勝を行わない個人種目は、決勝進出者を除く予選9位8点・・・16位1点を与える。リレー種目は、決勝進出チームを除く予選9位16点・・・16位2点とする。なお、16位同着については得点の1/2をそれぞれに与える。(決勝へ繰り上がった場合は、決勝での順位点を与え、予選順

位は空位とする。) 総合得点の最も多い学校を優勝校とする。

総合得点と同じ場合は、次の順序に従って順位を決定する。

- ① リレー種目による得点の多い学校
 - ② 各種目の入賞者数の多い学校(但し、リレー種目は4と計算する。)
 - ③ 1位の数
 - ④ 2位の数(以下、8位までこれにならう。)
- (2) 予選はタイムレースとし、B決勝・決勝は各8名(チーム)で行い3名の補欠とする。
 - (3) 400m以上の種目は予選と決勝を行う。その場合の補欠は2名(チーム)とする。それ以外の種目は予選とB決勝・決勝を行う。
 - (4) 決勝進出・B決勝進出において、同記録で定員より増加した場合は、スイムオフを行う。但し、自由形800m・1500m・男女4×200mフリーリレーは抽選とする。リレー種目のスイムオフは、予選競技と同じメンバーが同じ順番で泳ぐこと。
 - (5) B決勝は、予選申込者25名以上の種目に限って行う。
 - (6) 補欠が同記録の場合は、抽選によって優先順位を決定する。
 - (7) 競技は予選10レーン、決勝・B決勝8レーンとする。

7 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、都道府県高等学校体育連盟会長に事前に届け出る。
- (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
但し、各都道府県における規程があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする。

8 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により全国大会の参加資格を得たものに限る。但し、都道府県高等学校体育連盟に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。
- (3) 令和7(2025)年度(公財)日本水泳連盟競技者登録を完了したものであることとする。
- (4) 年齢は、平成18(2006)年4月2日以降に生まれたものとする。
但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。(「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への上場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。)
大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。
- (5) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認

めない。

(6) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。

ア 部員不足に伴う合同チーム

(都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合)

詳細は、本連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。

※水泳(競泳)競技は部員不足に伴う複数校合同チームの対象外とする。

イ 統廃合対象校による合同チーム

(統廃合完了前の2年間に限る)

(7) 転校・転籍後1年未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)

但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。

(8) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する都道府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。

(9) 参加資格の特例

ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、別途に定める規程に従い大会参加を認める。

イ 上記(4)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規程】

1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加資格を認める条件

ア (公財)全国高等学校体育連盟の活動の目的を理解し、それを尊重すること。

イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修学年限とも高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。

ウ 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。

エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

(10) 上記(1)～(9)の他、以下によって参加資格を得たもの。なお、地域大会に申し込みをしたものに限る。

ア 地域大会において、各決勝種目 3 位までの入賞者、またはチーム。

イ 地域大会において、予選及び決勝を問わず全国大会の標準記録を突破したもの、またはチーム。なお、同タイムも含む。(リレー競技の第 1 泳者および 1500m 自由形の 800m における正式時間は含まない。)

＜ア、イの確認事項＞

注 1 都府県大会の記録で出場することは認められない。

注 2 決勝における正当な理由のない棄権者の参加は認めない。

注 3 フリーリレー、メドレーリレーは、地域大会において、予選・決勝で出場資格を得たメンバーの 4 名を含む 5 名を申し込むことができる。その全員が地域大会に参加していることを条件とする。但し、競技の際は個人種目に出場するものと交代させることができる。

注 4 全国大会へのエントリータイムは、地域大会の予選・決勝のうち速いタイムとする。但し、アに該当し予選・決勝とも標準記録を突破することなく出場資格を獲得した場合は、決勝での記録とする。

注 5 地域大会が開催できなかった場合、または都府県単位で参加が認められなかった都府県は各都府県大会の記録を採用する。

注 6 地域大会及び都府県大会ともに開催できなかった場合は、2024 年 4 月 1 日以降 2025 年 7 月 23 日までの長水路公式記録を採用し、出場を認める。(但し、個人種目のみとし、リレー種目は除く。)

ウ 各都府県特別措置

地域大会において全国大会の出場資格を得なかった都府県は、最低男女各 1 名を 1 種目のみ、出場資格者として各都府県の高等学校体育連盟及び加盟団体で推薦することができる。出場資格が男女どちらか一方の場合は、出場資格がない方について 1 名 1 種目の推薦を認める。

※推薦は、自由形、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライの 100m・200m 及び 200m 個人メドレー、50m 自由形の種目で、地域大会において全国大会の標準記録に最も近い記録のものとする。

エ 全国大会開催都府県特別措置

開催都府県で、自由形、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライの 100m・200m 及び 200m 個人メドレー、50m 自由形の種目において出場者を得られなかった場合は、地域大会の上記該当種目に出場した最上位のもの、男女各 1 名を大会出場者として、全国大会開催都府県の高等学校体育連盟及び加盟団体で推薦することができる。

※北海道は、1 道 1 地域のため、ウ、エの特別措置の対象とはならない。

オ 全国大会特別措置

選手が国際大会などの代表選手に選ばれたため、予選会に出場することができない場合は、予選会への出場を免除する。リレー種目についても、予選会において代表選手がチームの一員として出場し、全国大会標準記録を突破しているチーム

と認められた場合、同様の措置を適用する。

また、リレー種目において、国際大会出場によるインターハイ辞退者が複数名含まれた場合、補員を増やすことを可能とする。辞退者が2名の場合は1名。3名の場合は2名の増員を可能とする。但し、4名全員が辞退する場合は、予選競技参加者が不在のため補員の増員は行わない。

但し、ウ、オについてその理由書(特別措置申請書)を学校登録の都道府県高等学校体育連盟水泳専門部委員長に提出し、その後、各都道府県高等学校体育連盟水泳専門部委員長は下記申込先へ提出すること。

なお、届出者は、当該校長とする。

(ア) 学校登録の各都道府県高等学校体育連盟水泳専門部長

(イ) 地域高等学校体育連盟事務局のある都道府県高等学校体育連盟会長

(ウ) 地域大会開催都道府県高等学校体育連盟水泳専門部長

(エ) 全国大会開催地都道府県高等学校体育連盟会長

上記に関する出場措置は、次のように行う。

1 個人種目について

(1) 予選会不出場、全国大会出場の場合は、地域大会3位まで+派遣選手とする。

(2) 予選会出場、全国大会不出場の場合は、繰上げを行い、地域大会の出場者を3名とする。

※各都道府県内の予選会から、代表選手を参加制限の人数の中に含めなければならない。

2 リレー種目について

(1) 当該年度(4月2日以降)長水路の公式記録を採用する。(各個人の合計記録は認めない。)

(2) チームとしては、都道府県予選会、地域大会には出場する。地域大会の記録を優先し、突破できなかった場合に適用する。(代表選手が出場した場合は除く。)

カ 標準記録

種 目		男 子	女 子
自 由 形	50m	24.09	27.15
	100m	52.32	58.59
	200m	1:53.94	2:06.81
	400m	4:03.27	4:26.41
	800m	16:14.25	9:11.13
	1500m		
背 泳 ぎ	100m	58.64	1:05.08
	200m	2:07.94	2:19.56

平 泳 ぎ	100m	1:04.42	1:12.84
	200m	2:19.22	2:35.71
バ タ フ ラ イ	100m	56.03	1:02.68
	200m	2:04.05	2:18.19
個 人 メ ド レ ー	200m	2:07.41	2:22.05
	400m	4:33.44	5:02.11
フ リ ー リ レ ー	4×100m	3:35.47	4:02.26
	4×200m	7:52.81	8:45.98
メ ド レ ー リ レ ー	4×100m	3:56.48	4:26.16

9 参加制限

1校1種目3名以内、1名2種目以内(但し、リレー種目を除く)とする。

10 参加申込

※個人情報の取扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。(詳しくは実施要項の最終ページを参照すること。)

(1) 申込書類

ア 「A 競泳(男女別)参加種目別一覧表及び学校長認知書」・・・(複写式4枚綴り)

(ア) 広島市実行委員会事務局水泳(競泳)競技担当送付用(複写1枚目)

(イ) 宿泊申込書添付用(複写2枚目)

(ウ) 都道府県高等学校体育連盟事務局提出用(複写3枚目)

(エ) 地域大会主管団体提出用(複写4枚目)

イ 「B 参加校別選手数一覧及び参加料納入書」・・・(ダウンロードにより2部作成)

(ア) 広島市実行委員会事務局水泳(競泳)競技担当送付用

(イ) 都道府県高等学校体育連盟水泳専門部控用

ウ 「C 大会バックアップデータ(全データ)」

各地域大会における大会バックアップデータ(全データ)

エ 「D 競技会申込集計表、個人種目申込一覧表、リレー種目申込一覧表」

(Web-SWMSYSで集計、印刷したもの)

Web-SWMSYSによりエントリーを行い、その集計・印刷した書類

※リレー種目申込一覧表は、リレー種目出場校のみ必要

(2) 申込方法

ア 参加校が作成・手続き・保管するもの

(ア) 「A 競泳(男女別)参加種目別一覧表及び学校長認知書」(以下、「A 学校長認知書」という。)

全国大会への参加資格を取得した選手またはチームは「A 学校長認知書」を作成し、地域大会の期間中に、「地域大会主管団体提出用」(複写4枚目)を地域大会主管団体に提出し、残り3枚(複写1、2、3枚目)は持ち帰る。

※引率者、リレー種目の補員については原則記入とするが、各都道府県の高等学校体育連盟水泳専門部へ提出する際に記入してもよい。

(イ) 地域大会終了後、持ち帰った「A 学校長認知書」(複写1、2、3枚目)に校長印・顧問印を押印した上で、各都道府県高等学校体育連盟水泳専門部によって定められた申込期日までに提出する。

(ウ) Web-SWMSYSによりエントリーを行い、集計処理後、「D 競技会申込集計表、個人種目申込一覧表、リレー種目申込一覧表」を印刷し、各都道府県高等学校体育連盟水泳専門部によって定められた申込期日までに提出する。「担当者欄」に顧問印を押印しておくこと。

※リレー種目申込一覧表は、リレー種目出場校のみ必要

イ 各都道府県高等学校体育連盟水泳専門部が作成・手続き・保管するもの

(ア) 「B 参加校別選手数一覧及び参加料納入書」

「開け未来の扉 中国総体2025」ホームページから「B 参加校別選手数一覧及び参加料納入書」の様式をダウンロードして参加申込期限までに2部作成する。1部は参加料振込証明書(各金融機関の振込金受取書又はATM利用明細票等)を添えて広島市実行委員会事務局水泳(競泳)競技担当へ送付する。残り1部は各専門部の控えとする。

なお、作成したデータは広島市実行委員会事務局水泳(競泳)競技担当へメール添付して提出すること。

(イ) 「A 学校長認知書」

各学校から提出された「A 学校長認知書」を2部コピーし、1部ずつ参加校及び各専門部の控えとするとともに、残り3枚(複写1、2、3枚目)は次の送付先へ送付する。

① 広島市実行委員会事務局水泳(競泳)競技担当送付用(複写1枚目)

・・・広島市実行委員会事務局水泳(競泳)競技担当へ

② 宿泊申込書添付用(複写2枚目)・・・宿泊申込書に添付し、宿泊申込先へ

③ 都道府県高等学校体育連盟事務局提出用(複写3枚目)

・・・各都道府県高等学校体育連盟事務局へ

(ウ) 「D 競技会申込集計表、個人種目申込一覧表、リレー種目申込一覧表」

「D 競技会申込集計表、個人種目申込一覧表、リレー種目申込一覧表」は、広島市実行委員会事務局水泳(競泳)競技担当へまとめて送付する。

※リレー種目申込一覧表は、リレー種目出場校のみ必要

ウ 地域大会主管団体が作成・手続き・保管するもの

(ア) 「A 学校長認知書」

地域大会の期間中に参加校から提出された「A 学校長認知書」の内容を確認し、3枚(複写1、2、3枚目)を参加校に返却する。「地域大会主管団体提出用」(複写4枚目)は、地域大会主管団体にて保管する。

(イ) 「C 大会バックアップデータ (全データ)」

地域大会終了後 3 日以内に広島市実行委員会事務局水泳(競泳)競技担当にメール添付によりデータを提出し、正常に読み取り処理ができたことを確認すること。

(3) 申込先

ア 広島市実行委員会事務局 水泳(競泳)競技担当
〒730-8510 広島県広島市中区基町 5-44 広島商工会議所 9 階
令和 7 年度全国高等学校総合体育大会
広島市実行委員会事務局 水泳(競泳)競技担当 宛
TEL 082-962-5767 FAX 082-962-5760

イ 送信先 E-mail : hiroshima-inhai2025@hiroshimasoutai07.jp

(4) 申込期限 令和 7 年 7 月 25 日(金) 正午必着

ア 地域大会終了後、各都道府県高等学校体育連盟水泳専門部委員長は、本大会選手数を当該都道府県高等学校体育連盟事務局に届け出ることを義務とする。

イ 申込書類については、必ず簡易書留郵便(レターパック使用の場合は、赤の「レターパックプラス」を使用すること)で送付すること。

(5) ホームページ

「開け未来の扉 中国総体 2025」ホームページ

<https://www.koukousoutai.com/2025soutai/>

11 参 加 料

(1) 1 人 4,500 円

(2) 納入方法

ア 各都道府県高等学校体育連盟水泳専門部で取りまとめ、参加申込と同時に、下記の口座に振り込むこと。

イ 納入先

指定銀行	広島銀行 本店営業部
口座番号	普通 4255519
フリガナ 口座名義	レイワ ナナンドゼンコクコウトウガツコウソウゴウタイイクタイカイ 令和 7 年度全国高等学校総合体育大会 ヒロシマシジツコウイインカイジムキョク 広島市実行委員会事務局 スイエイジ ムキョクチョウ ツネイ シンタロウ 水泳事務局 長 常井 慎太郎

(3) 参加取消に伴う納入金の取扱い

ア 参加申込期限日までの取消については返金する。但し、振込手数料を差し引いた額とする。

イ 参加申込期限日後の取消については、返金しない。

12 表 彰

(1) 男女とも各種目の第 3 位までに賞状及びメダルを授与し、その榮譽を称える。また、

第4位から第8位までに賞状を授与する。

(2) 総合成績

男女とも優勝校及び第2位・第3位の学校を表彰し、その栄誉を称える。また、第4位から第8位までの学校に賞状を授与する。

優勝校には優勝杯を授与する。

男子 高松宮記念杯・(公財)全国高等学校体育連盟会長杯・文部科学大臣杯・

読売新聞社杯・NHK盾

女子 高松宮妃記念杯・(公財)全国高等学校体育連盟会長杯・文部科学大臣杯・

読売新聞社杯・NHK盾

(3) 前年度優勝校にはレプリカを授与する。

(4) 同一種目において3大会連続で優勝したもの(リレー種目は除く)を優秀選手として表彰する。

(5) オリンピック等国際大会出場者は、3大会連続優勝した選手とは別に特別優秀選手として表彰とする。

13 宿 泊

選手・監督及び引率責任者等(参加申込書に記された者)並びに役員等の宿泊は、下記の申込方法により「配宿センター」を通じて申し込まなければならない。

開催都道府県等で宿泊の必要のない場合でも、宿泊申込書にその理由を記入し提出する。

(1) 宿泊料金

宿泊料金は、原則として下記のとおりとする。サービス料および消費税を含む。

【選手・監督、役員及び視察員、報道関係者等】

料金区分 宿泊者		宿泊料金								
		宿泊施設 S (★注)	宿泊施設 A	宿泊施設 B	宿泊施設 C	宿泊施設 D	宿泊施設 E	宿泊施設 F	宿泊施設 G	宿泊施設 H
	(イ)1泊2食 又は 1泊夕食 (無料朝食 サービス付含)	16,001 円	15,001 円	14,001 円	13,001 円	12,001 円	11,001 円	10,001 円	9,001 円	7,000 円
		～	～	～	～	～	～	～	～	～
		18,000 円	16,000 円	15,000 円	14,000 円	13,000 円	12,000 円	11,000 円	10,000 円	9,000 円
	(ロ)1泊朝食	14,501 円	13,501 円	12,501 円	11,501 円	10,501 円	9,501 円	8,501 円	7,501 円	5,500 円
		～	～	～	～	～	～	～	～	～
		16,500 円	14,500 円	13,500 円	12,500 円	11,500 円	10,500 円	9,500 円	8,500 円	7,500 円
	(ハ)素泊り (無料朝食 サービス付含)	13,501 円	12,501 円	11,501 円	10,501 円	9,501 円	8,501 円	7,501 円	6,501 円	4,500 円
		～	～	～	～	～	～	～	～	～
		15,500 円	13,500 円	12,500 円	11,500 円	10,500 円	9,500 円	8,500 円	7,500 円	6,500 円

★注：宿泊料金Sは、「役員及び視察員、報道関係者」のみの設定となる。

入湯税及び宿泊税が課税される場合は、当該税額が別途加算される。

昼食弁当を申し込んだ場合は、別途支払いとし、1食当たりの料金は、選手・監督 1,026円(税抜価格 950円)、その他の大会参加者は、864円(税抜価格 800円)とする。

- ※1 上記に示す宿泊施設S～Hの区分は、宿泊施設の諸条件によりランクを作成したのではなく、期間中の宿泊施設の代金により区分けしたものである。
- ※2 実際の宿泊料金は、宿泊施設により料金区分内の範囲で異なる。
- ※3 (イ)「1泊2食」とは、宿泊当日の夕食と翌日の朝食が提供されることをいう。
「1泊夕食」とは、宿泊当日の夕食のみ(無料朝食サービス付含む)が提供されることをいう。なお、(イ)は旅館タイプの宿泊施設が中心となる。
- ※4 (ロ)「1泊朝食」とは宿泊翌日の朝食のみが提供されることをいう。
- ※5 無料朝食とは、宿泊施設から提供される無料の朝食で、パンと飲料、おにぎり
と味噌汁等簡易な朝食のことをいう。
- ※6 (ハ)「素泊り」とは食事提供がない、または無料朝食サービス付のことをいう。
- ※7 視察員・報道関係者等で(イ)「1泊2食」を希望する場合は、申込時点で配宿センターに申し出をすることとする。
- ※8 S～H、及び(イ)～(ハ)については、希望に添えない場合がある。

(2) 申込方法

ア 申込責任者は、所属長の責任のもとに、配宿センターホームページ内にある宿泊申込様式に必要事項を入力し申込み登録をする。併せて、その登録内容を「宿泊申込書」としてプリントアウトする。(正・写し・控え の3部)

※控え は、申込責任者の控えとなる。

イ 申込責任者は、プリントアウトした宿泊申込書(正・写し)及び参加申込書の写しを速やかに各都道府県高等学校体育連盟競技種目別専門部に提出する。

※正 に学校長印を押印し、提出すること。

ウ 各都道府県高等学校体育連盟競技種目別専門部は、宿泊申込書(正・写し)を各都道府県高等学校体育連盟会長あてに提出する。

エ 各都道府県高等学校体育連盟会長は、上記書類を確認のうえ、宿泊申込書(正)のみを以下の申込先へ申込期限必着で郵送する。

※正 に都道府県高体連会長印を押印し、郵送すること。

※写し は、都道府県高体連にて保管。

(3) 申込先

株式会社 J T B 2025 中国総体 合同配宿センター

〒163-0454 東京都西新宿 2-1-1 新宿三井ビルディング 54 階

TEL 03-5909-4917 FAX 03-5539-2796

(4) 申込締切

令和7年7月28日(月)

(5) 宿泊の変更及び取消し

次のとおり、各配宿センター所定の方法で手続きを行うものとする。

ア 入宿前について

(ア) 申込締切日前は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、出力した宿泊申込書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。

(イ) 申込締切日翌日から宿泊決定通知のWEB開示日前までは、インターネット申込

み画面へログインできないため、変更及び取消しはできない。

(ウ) 宿泊決定通知の WEB 開示後は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、到着した宿泊決定通知書兼変更依頼書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。

その効力の発生は、配宿センター営業時間内のインターネット上での変更申込みが完了した日時とする。また、ファクシミリにおいては上記申込み先に着信した日時とする。

営業時間以後の変更・取消しの場合は、翌日の着信扱いとし、該当の申出区分の取消料とする。

イ 入宿後について

責任者が直接宿泊施設へ速やかに申し出るものとし、その効力の発生は、申出のあった日時とする。

ウ 宿泊取消料金について

宿泊予定日の 5 日前からの取消及び宿泊申込後、変更・取消の申出がないまま宿泊をしなかった場合には、「令和 7 年度全国高等学校総合体育大会宿泊要項」に定める宿泊料金がかかるものとする。

※ 選手及び監督の特例(登録選手以外は対象外)

競技の結果により取消しをする場合、利用予定前日の午後 8 時まででは取消料が発生しない。午後 8 時以降の取消しの場合は、1 泊分の宿泊料金の 100%がかかることとする。

※ 特例に該当しない場合の入宿後の取消料金について

利用予定前日の午後 8 時までに申し出があった場合は、翌日 1 泊分の宿泊料金の 40%。

利用日前日の午後 8 時以降は利用日 1 泊分の宿泊料金の 70%。

利用日当日の午前 0 時以降の申し出は 1 泊分の宿泊料金の 100%がかかることとする。

※ 台風接近等による取消しについては、各宿泊施設の宿泊約款等の定めに基づくこととする。

※ 大量取消しの場合、上記期日前でも各宿泊施設の宿泊約款の定めにより、取消料金が発生する場合がある。

※ 取消料は消費税を収受しない。

(6) その他

詳細については、「配宿センターのホームページ」を参照のこと。

14 諸 会 議

会 議 名	日 時		会 場
組合せ編成会議	7 月 26 日(土) ～ 8 月 1 日(金)	9 時 00 分 ～ 17 時 00 分	広島市実行委員会事務局 広島市中区基町 5-44 広島商工会議所 9 階

水泳専門部 常任委員会	8月16日(土)	11時00分 ～ 13時00分	ひろしんビッグウェーブ 全国常任委員控室
監督者会議	8月16日(土)	16時00分 ～ 17時30分	ひろしんビッグウェーブ スタンド席
全国高体連 水泳専門部会	8月17日(日)	18時30分 ～ 20時00分	ひろしんビッグウェーブ 全国委員長控室

15 組合せ会議

- (1) 期 日 令和7年8月1日(金)10時00分
(2) 会 場 ひろしんビッグウェーブ

16 公式練習の日程及び会場

場 所 \ 期 間	16日 (土)	17日 (日)	18日 (月)	19日 (火)	20日 (水)
ひろしんビッグウェーブ 50mプール 50m屋内10レーン	10時00分 ～ 17時00分	7時30分 ～ 9時10分	7時30分～9時15分		
		競技終了後～18時30分			
ひろしんビッグウェーブ 飛込プール 25m屋内6レーン	10時00分 ～ 16時00分	7時30分 ～ 9時10分	7時30分～9時15分		
マエダハウジング 東区スポーツセンター 25mプール 25m屋内6レーン	10時00分 ～ 17時00分	7時30分～18時30分			7時30分 ～ 閉会式前
広島県立総合体育館 プール 25m屋内7レーン		7時30分～16時30分			7時30分 ～ 13時00分

17 個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関しては、実施要項の最終ページを参照すること。

18 連絡事項

- (1) プログラムの無償配布は、全国高等学校総合体育大会開催基準要項による。
(2) 競技中の疾病、負傷等の応急手当は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は、健康保険証等、被保険者資格の確認ができるものを持参すること。
(3) 引率責任者は、選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
(4) 閉会式は表彰を受けるチームと開催地域選手団から編成する。(閉会式については

- 後日連絡する。)
- (5) 選手の大会期間中における本会場の開門時間は、原則として「16 公式練習の日程及び会場」の使用開始時間とする。
 - (6) 駐車場の利用については、ホームページに掲載する注意事項を確認すること。駐車に関するトラブル(駐車できないことにより生じるトラブル含む)について、主催者は責任を負わない。
 - (7) 大会会場の入場については、監督者会議にて連絡する。
 - (8) 観覧席の地区割振り等については、別途計画し監督者会議で示す。
 - (9) 会場でのプライベートテントの使用はできない。

【問合せ先】

令和7年度全国高等学校総合体育大会
広島市実行委員会事務局 水泳(競泳)競技担当
〒730-8510 広島県広島市中区基町5-44 広島商工会議所9階
TEL 082-962-5767 FAX 082-962-5760
E-mail hiroshima-inhai2025@hiroshimasoutai07.jp

令和7年度全国高等学校総合体育大会における 個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

公益財団法人全国高等学校体育連盟
令和7年度全国高等学校総合体育大会開催道県実行委員会
(広島県・鳥取県・島根県・岡山県・山口県・北海道・福島県・和歌山県)
令和7年度全国高等学校総合体育大会会場地市町実行委員会

公益財団法人全国高等学校体育連盟、令和7年度全国高等学校総合体育大会開催道県実行委員会（以下「道県実行委員会」という。）、令和7年度全国高等学校総合体育大会会場地市町実行委員会（以下「会場地市町実行委員会」という。）は、大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関して以下のとおり対応します。

1 参加申込書に記載された個人情報の取扱い

- (1) 大会プログラムに掲載されます。
- (2) 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
- (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。
- (4) 組合せ等の内容が大会関連ホームページに掲載されることがあります。
- (5) 氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期すため、大会開催前に報道機関に提供することがあります。

2 競技結果（記録）等の取扱い

- (1) 広島県実行委員会が設置する記録センターを通じて公益財団法人全国高等学校体育連盟により公開されます。
- (2) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、道県実行委員会及び会場地市町実行委員会又はこれらに認められた報道機関等により、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 大会プログラム掲載の個人情報とともに、道県実行委員会及び会場地市町実行委員会が作成する大会報告書（以下「報告書」という。）に掲載されます。
- (4) 新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降の大会プログラムに掲載されることがあります。

3 肖像権に関する取扱い

- (1) 競技者及び指導者は、本大会の参加申込書の提出により、公益財団法人全国高等学校体育連盟が定めた肖像権の取扱規程を承諾したものとします。
- (2) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、道県実行委員会及び会場地市町実行委員会又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、道県実行委員会及び会場地市町実行委員会又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットにより配信されることがあります。また、DVD等に編集され、配付されることがあります。
- (4) この他、公益財団法人全国高等学校体育連盟及び道県実行委員会等に許可を受けた写真撮影企業等によって撮影された写真等が販売されることがあります。

4 道県実行委員会、会場地市町実行委員会の対応

- (1) 取得した個人情報を前記利用目的以外に使用することはありません。
- (2) 参加申込書の提出により、前記取扱いに関する御承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
- (3) 大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助生徒、道県実行委員会及び会場地市町実行委員会と大会に関する契約をしている者、大会運営関係者及び会場に来られた観客の皆様につきましては、前記取扱いに関する御承諾をいただいたものとして対応させていただきます。
- (4) 個人情報等の掲載又は公開等に関する御質問は、以下の事務局まで御連絡ください。

<連絡先・問い合わせ先>

公益財団法人全国高等学校体育連盟事務局	03-6268-0027
令和7年度全国高等学校総合体育大会	
広島県実行委員会事務局	082-247-0190
鳥取県実行委員会事務局	0857-26-7922
島根県実行委員会事務局	0852-22-5894
岡山県実行委員会事務局	086-226-7599
山口県実行委員会事務局	083-933-4683
令和7年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技大会（女子）	
北海道実行委員会事務局	011-206-6863
令和7年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技大会（男子）	
福島県実行委員会事務局	0246-38-8824
全国高等学校総合体育大会ヨット競技大会	
和歌山県実行委員会事務局	073-441-2927